

・「C3+」サクラカスタム監修について

昨今サクラマスシーンではPEラインの使用率が高くなってきているが、PE専用ロッドとなるとごく一部のモデルしか存在していない。この度サクラ高級釣竿製造所からロッド監修の機会を頂き、ならばとPE専用ロッドの製作に踏み切った。サクラ高級釣竿製造所と言えば知る人ぞ知る創業130年の老舗だ。グラス・カーボン・ボロンのコンポジットも得意とするところだが、マテリアルの知識・経験値から作り上げる調子は国内最高峰なの言うまでもないところだ。ロッドの製作にあたり、まず気にしたのがキャストフィールだった。飛距離・アキュラシーは当然のことながら、一番気にしたのはキャストの気持ちよさ。夜明けと共に繰り返されるこのロッドのキャストフィールはこの釣りを少し楽しくしてくれるはずだ。調子をややスロー気味にセッティング。普通に考えればロッドをスローアクションにするとロッドの操作性が鈍くなると思われるだろうが、そこは老舗のノウハウで納得のロッドアクションによりルアー生命感を与えてくれる。

さて、なぜスローアクションなのかだが、PEラインを使うようになりその感度の恩恵で沢山の情報を伝えてくれる。流れの緩急はもとより沈み根(沈みテトラ)等の巻き返しの流れなど、時にはルアーの後ろに付く魚の存在さえも教えてくれる情報は魚を探す、誘う上で集中力の持続にも繋がってくる。そんなPEラインだが、バイトをハジキやすい。無駄に暴れるなどキャッチ率を下げるほどだった。深いアタリを取るには、魚が違和感を感じずに反転する間を与えないといけない。

いくつものサンプルを作って頂き、ベストな調子に仕上がった。また、魚をいなすにも最適な調子で無駄に暴れる事なく常に主導権を握った安心感あるファイトができる。無駄に暴れないのでリリース派にもお薦めの1本です。

“モンスターチューン”

パワーロッドであって『誘って掛ける・狙って獲る』を実践できる。狙ったラインに乗せる、アキュラシー&ディスタンス、パワーロッドでありながら意のままに繰り出せるアクション、確実なフックアップと暴れさせないロッドワーク、それらすべての要素を可能にするのが熟練の職人による調子なのだ。それでいて従来のロッドよりもパワーを持たせています。ここが今回一番加減の難しかったかもしれない。太い流れのなかでしっかりフッキングさせて暴れさせないで3キロオーバーを獲る4キロサイズさえも視野にいられたパワーを与えたセッティング。来るべきシーズン、このロッドで夢のサイズをあの流れから誘い出して欲しい。



九頭龍川マスター 森下映治 記

しなやかに追従し、確実に仕留める

森下英二氏が繰り出す本流ヤマメ対応モデル

小型〜メモリアルクラスまで様々なサイズが混泳する本流域に対応。ふいに現れる大型の遡上魚を視野に入れつつ小型の魚も確実に取り込み場荒れさせません。本流の中に存在する流れの変化や、喰い波を読み取れる高感度ブランクはMonster Tuneシリーズの軽快な振り抜け感も継承しています。また、繊細なルアーアクションを可能とするティップに、遡上魚まで視野にいられたバットパワーを高次元に融合し、しなやかに追従し確実に仕留めるロッドワークを実現しました。携帯性にも優れる3ピース構造は各セクションごとに理想的なアクションを取り入れ、1ピースロッドにも引けを取らない美しいベンディングカーブと強靭さを誇ります。

パワーロッドであって『誘って掛ける・狙って獲る』を実践できる。狙ったラインに乗せるアキュラシー&ディスタンス、パワーロッドでありながら意のままに繰り出せるアクション、確実なフックアップと暴れさせないロッドワーク、それらすべての要素を可能にするのが熟練の職人による調子なのだ。それでいて従来のロッドよりもパワーを持たせ、太い流れの中でしっかりフッキングさせ暴れさせずに3キロオーバーを獲る。4キロサイズさえも視野にいられたパワーを与えたセッティング。来るシーズン、このロッドで夢のサイズをあの流れから誘い出して欲しい。

小型〜メモリアルクラスまで様々なサイズが混泳する本流域

スーパーヤマメを狙うロッドであっても小型の魚も確実に取り込み場荒れさせない、そして時に現れる大型の遡上魚をも視野に入れたい狙いの対象魚の守備範囲がクロスする、さしずめ、ラリーカーの“クロスレシオ”ミッションをイメージさせるような、感度、パワー、粘りを高次元にバランス良く、組み込み、軽快な振り抜けを継承したモンスターチューンの冠を与えられた、

「6'3" L Monster Tune "Cross Ratio"」

繊細なティップはルアーに生命を吹き込むアクションと喰い波を捉え大物が潜むスイートスポットを手元に伝える細身のブランクしながら遡上魚まで視野にいられたバットパワーは粘りを見せランディングに持ち込む繊細さとパワーを繋ぐベリセクションには老舗の技、匠の調子SAKURAならではの技巧が光っているPEラインメインのタックルを想定し、Fuji製TORZITEガイドを搭載。グリップ部はアングラーの曲線にあわせオリジナルシェイプのコレクを採用。リールシートには、優れた強度と耐水性を持つ「強化天然木」を採用し、こだわりのメタルパーツ内部には、リールフットに傷がつきにくいABS素材のインナーフードにしました。

メインブランクには、太陽光に映える“ディープフォレストグリーン”カラー。ネーム部分は重厚かつ神秘的な印象を与える“偏光バイオレットパール”を採用。本流域の大型ヤマメをも確実に仕留める力強さを表現しつつ、Monster Tuneシリーズならではのクラシカルなデザインに合わせた上品なカラーに仕上げました。各セクションごとに理想的なアクションを取り入れた3ピースモデル。他では真似できないSAKURAならではの匠の技術により、1ピースロッドとも引けを取らない美しいベンディングカーブと強靭さを実現しました。



虹鱒 (Rainbow Trout)  
Mr. Eiji Morishita  
C3+ Sakura Custom 6' 3" L  
夕暮れ時の九頭龍川にて  
(Kuzuryu River at Dusk)

